

五所川原市中学校部活動地域移行実施計画

スポーツ分野

◇対象部活動名

1. サッカー部
2. バスケットボール部
3. バドミントン部
4. 柔道部
5. 剣道部
6. スキー部
7. ソフトテニス部
8. 水泳部

令和8年2月策定

1 趣旨について

少子化・地域人口の減少が進行する中、生徒のみならず地域の誰もが身近なスポーツ活動に継続して親しむことができる環境づくりが重要であり、単に学校部活動の地域展開自体を目的化するのではなく、あらゆる関係者の連携・協働の下、生徒を含む地域住民全体を見据えた取組を進め、学校部活動の地域移行を地域づくり・地域振興へ発展させていくことが重要となっています。

このため、令和6年度に「五所川原市部活動地域移行推進計画」を策定し、国のガイドラインや青森県公立中学校における部活動の地域移行として、地域の実情に応じた競技ごとの対応について具体的な実施計画を進めていきます。

2 五所川原市中学校部活動地域移行における五所川原市地域クラブの認定について

地域クラブの認定については、五所川原市中学校部活動地域移行における五所川原市地域クラブの認定の要綱により、生徒のスポーツ活動を行うことを目的に組織する団体を、五所川原市地域クラブ（以下「地域クラブ」）として認定する。

※地域クラブとは、本市に活動拠点を置く継続的かつ計画的にスポーツ活動を行い、組織的運営体制を備える団体をいう。

1. 地域クラブの認定条件は以下のとおりとする

- 1) 団体の運営に関する規約又は会則を定めていること。
- 2) 地域クラブ認定の申請時、クラブ内で1人以上は活動競技に係る指導者資格を有していること。又は、申請時点から起算して、1年以内に活動競技に係る指導者資格を取得すること。
- 3) 市内で主たる活動を行っていること。
- 4) 適切な活動時間や休養日が設定されていること。

2. 部活動地域移行の進め方

認定した地域クラブに対し、地域移行先として様々な協議を行い、受入れ先としての検討を行っていく。

3. 認定地域クラブへの支援予定について

- 1) 学校体育施設優先的に使用（学校体育施設開放事業による）
- 2) ハラスメント防止等指導者講習会の開催
- 3) 社会体育施設の料金の減額（3年間限定支援）
- 4) スポーツ指導者資格取得補助金（3年間限定支援）
- 5) 経済的に困窮する世帯への支援（今後検討）

3 地域クラブの活動方針について

地域クラブの活動には、生徒の心身の成長に配慮した、安全で適正な指導や休養日・練習時間の設定などが求められることから、国のガイドラインや五所川原市中学校部活動地域移行推進計画を遵守した活動を行う地域クラブを受入れ先として選定します。

国が示す地域クラブの休養日の基準は以下のとおりです。

活動時間	1日の活動時間は、長くとも以下の程度を基準とします。 ・平日：2時間程度 ・学校休業日（週末や長期休暇など）：3時間程度
休養日	平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日は少なくとも1日以上を休養日とします。また、週末及び大会参加などで活動した場合は、休養日を他の日に振り替えるなどして、週2日以上の休養日を確保します。

※これらの基準は、生徒の心身の健康管理や、学業・生活とのバランスを考慮して設定されています。

4 地域クラブの指導体制及び安全確保について

生徒がスポーツに親しむために、地域クラブには持続可能な運営や安全で適正な指導が求められるので、指導者資格を所持している地域クラブを受入れ先とします。

地域クラブの活動において、指導等による暴言・暴力、ハラスメント、いじめ、無視等の行為は、許されない行為であることを理解してもらうために、毎年、研修会を開催し、その研修会に必ず参加することを条件等に五所川原市地域クラブとして認定します。

指導体制	・暴言、暴力、ハラスメント等の不適切行為の防止徹底 ・各種研修会を受講し、登録された指導者により指導
安全確保	・生徒の健康状態や気温等の環境を考慮した適切な活動の実施 ・緊急時の連絡体制の整備、事故等が発生した場合の責任等の明確化 ・怪我等を補償する保険及び個人賠償責任保険への加入



5 協議を行った地域クラブ等について

No.	競技名	地域クラブ名	受入れ状況
1	サッカー	FC トゥリオーニ	可
		TATEOKA FOOTBALL CLUB U-15	可
2	バスケットボール	GROW UP	可
		Fun Crew Ballers	可
3	バドミントン	五所川原ゴールデン・クラブ	可 (条件付き)
		五所川原ジュニアバドミントンクラブ	不可
4	柔道	五所川原柔道少年団	継続検討
		剛柔館 JUDO クラブ	可
5	剣道	五所川原剣道協会	可
		金木錬心館	可
6	スキー	金木ジャンプクラブ	可
7	ソフトテニス	ACE ジュニアソフトテニスクラブ	継続検討
		五所川原ジュニアソフトテニスクラブ	不可
8	水泳	スポーツアカデミー五所川原	可
		ウイング五所川原	不可

6 各部活動の現状及び協議内容等について

1. サッカー部活動

1) 現状について

市内中学校におけるサッカー部は、五一中と五三中に各1部あり、教職員が指導している。大会への参加については、五一中、五三中、深浦中の3校合同チームで出場している。

2) 指導者の資格等について

公益財団法人日本サッカー協会(JFA)が公認するDコーチ以上の資格を求める。

3) 協議結果について

FC トゥリオーニ及びTATEOKA FOOTBALL CLUB U-15との地域クラブと協議した結果、いずれも会則や指導できる資格を所持していること。また、中学校部活動地域移行における五所川原市地域クラブの認定を受けていることから、この2団体受入れ団体とする。

2. バスケットボール部活動

1) 現状について

五一中と五三中に男女各1部、五四中に女子1部あり、教職員が指導している。大会への参加については、五四中は他町の中学校と合同で大会へ出場している現状である。

2) 指導者の資格等について

日本バスケットボール協会（JBA）公認D級以上の資格を求める。

3) 協議結果について

GROW UP 及び Fun Crew Ballers との地域クラブと協議した結果、いずれも会則や指導できる資格を所持していること。また、中学校部活動地域移行における五所川原市地域クラブの認定を受けていることから、この2団体を受入れ団体とする。

3. バドミントン部活動

1) 現状について

五一中及び五三中で設置しているが学校での活動実態はなく、地域クラブの指導者が指導している。

※中学校体育連盟の大会に参加するため学校部活動として登録している。

2) 指導者の資格等について

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者バドミントンコーチ1以上の資格を求める。

3) 協議結果について

五所川原ジュニアバドミントンクラブ及び五所川原ゴールデン・クラブとの地域クラブと協議した結果、いずれも会則や指導できる資格を所持しているが、五所川原ジュニアバドミントンクラブは指導者不足で受入れは出来ないとのこと。五所川原ゴールデン・クラブはある程度の経験者であれば条件付きで受入れ可能であり、中学校部活動地域移行における五所川原市地域クラブの認定を受けていることから受入れ団体とする。

4. 柔道部活動

1) 現状について

五一中で男女とも活動しており、教職員が指導している。大会への参加については単独で出場している。

2) 指導者の資格等について

全柔道公認指導者資格C以上の資格を求める。

3) 協議結果について

五所川原柔道少年団及び剛柔館 JUDO クラブとの地域クラブと協議した結果、いずれも会則や指導できる資格を所持しているが、五所川原柔道少年団は、諸事情により認定地域クラブとしての申請はしないが、今後も継続して検討していく。

剛柔館 JUDO クラブについては、中学校部活動地域移行における五所川原市地域クラブの認定を受けていることから受入れ団体とする。

5. 剣道部活動

1) 現状について

五一中及び五三中で男女とも活動しており、教職員が指導している。大会への参加は各校単独で出場している。

2) 指導者の資格等について

剣道連盟の会員であり 20 歳以上で剣道の段位が三段以上の者を求める。

3) 協議結果について

金木錬心館及び五所川原剣道協会との地域クラブと協議した結果、いずれも会則や指導できる資格を所持していること。また、中学校部活動地域移行における五所川原市地域クラブの認定を受けていることから、この2団体を受入れ団体とする。

6. スキー部活動

1) 現状について

金木中で活動しているが、部活動外部指導者が指導している。大会への参加については単独で出場している。

2) 指導者の資格等について

全日本スキー連盟が認定する日本スポーツ協会公認スポーツ指導者スキー・スノーボードコーチ 1 以上の資格を求める。

3) 協議結果について

金木ジャンプクラブとの地域クラブと協議した結果、会則や指導できる資格を所持していること。また、中学校部活動地域移行における五所川原市地域クラブの認定を受けていることから、この団体を受入れ団体とする

7. ソフトテニス部活動

1) 現状について

五一中及び五三中並びに金木中で活動しており、教職員が指導している。大会への参加については単独で出場している。

2) 指導者の資格等について

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者ソフトテニスコーチ 1 以上の資格を求める。

3) 協議結果について

五所川原ジュニアソフトテニスクラブ及び ACE ジュニアソフトテニスクラブとの地域クラブと協議した結果、五所川原ジュニアソフトテニスクラブは、会則や指導できる資格を所持しているが、指導者不足で受入れは出来ないとのこと。ACE ジュニアソフトテニスクラブは、現在地域クラブを立ち上げ中であるが、練習場所の確保ができない状況のため受入れはできないため、今後も継続して検討する。

また、金木地区に関しては、地域クラブの立ち上げなど今後も継続して検討する。

8. 水泳部活動

1) 現状について

五一中、五二中及び五三中で学校部活動としているが、各々生徒が所属してるスイミングクラブの指導者が指導している。

※中体連の大会に参加するため学校部として登録している。

2) 指導者の資格等について

日本スポーツ協会公認水泳コーチ1の資格を求める。

3) 協議結果について

地域で活動している地域クラブがないため、民間施設であるウイング五所川原と同じく民間施設であるスポーツアカデミー五所川原と協議した結果、ウイング五所川原については、大会時に指導者派遣が出来ないとのこと。スポーツアカデミー五所川原は、大会時に指導者が対応出来ることで、地域のスポーツクラブとして運営していくが、営利企業のため五所川原市地域クラブの認定はしないものとする。

7 部活動の移行時期及び廃止時期について

移行部活動名	移行準備期間・部活動廃止時期
サッカー部 バスケットボール部 バドミントン部 柔道部 剣道部 スキー部 水泳部	【移行準備期間】 令和8年4月1日から令和9年3月まで 【部活動廃止時期】 令和9年4月1日から廃止
ソフトテニス部	検討中のため、移行準備期間等は未定

8 地域クラブの周知について

教育委員会スポーツ振興課で認定した、五所川原市地域クラブについては、児童生徒及び保護者に対し、リーフレットやホームページ等により周知します。

9 実施計画の見直し等について

実施計画については、国や青森県の指針・方針が改正された場合など、必要に応じて見直しを行います。

また、実施計画を作成していない5競技（陸上、軟式野球、バレーボール、卓球、ソフトテニス）については、今後各地域クラブと協議検討を行いながら実施計画を作成します。

10 受入れ先地域クラブ

1. サッカー活動

クラブ名	FC トゥリオーニ
代表者名 (指導者資格)	齋 藤 準 JFA 公認指導者 C ライセンス
指導者 (指導者資格)	横 嶋 宏 JFA 公認指導者 C ライセンス
	嶋 谷 勇 輝 JFA 公認指導者 B ライセンス
	高 橋 幸 樹 JFA 公認指導者 D ライセンス
	村 元 宏 禎 JFA 公認指導者 D ライセンス
目 的	子供たちの健全育成とスポーツを通じて地域振興・地域の活性化を目指すことを目的。
指導方針	サッカーを楽しむ！ 楽しみながら人間育成に励む。
練習場所	旧飯詰陸上競技場、つがる克雪ドーム、栄小体育館 他 火～金（週 2～3 回）17：00～19：00、19：00～21：00 土～日・祝日 9:00～17:00
入会方法	入会及び体験申し込みについてはホームページのフォームから申し込み。
そ の 他	今後、中学校体育連盟の大会に参加するか検討中。

クラブ名	TATEOKA FOOTBALL CLUB U-15
代表者名 (指導者資格)	田 澤 義 雄 JFA 公認指導者 C ライセンス
スタッフ (指導者資格)	成 田 春 彦 JFA 公認指導者 C ライセンス
	土 岐 優 磨 JFA 公認指導者 D ライセンス
目 的	スポーツの振興や普及啓発に関する事業を行いスポーツを通じた青少年の健全育成と豊かな地域社会の形成に寄与すること。
指導方針	<ul style="list-style-type: none"> ・「勝つ」という基本姿勢を大切に育てる。 ・自ら考えてプレーできる選手を育てる ・サッカーによって人間性を育てる
練習場所	旧つがる市立舘岡中学校グラウンド・体育館 火～金 18：00～20：30／土～日 9：00～12：00※どちらか休養日 ※今後、五所川原市内中学校グラウンド・体育館で活動
入会方法	ホームページの入会申込用紙に必要事項を記入して提出
その他	

2. バスケットボール活動

クラブ名	GROW UP
代表者名 (指導者資格)	古川 幸枝 JBA 公認 C 級コーチ
指導者 (指導者資格)	松山 功 JBA 公認 C 級コーチ
	秋元 一人 JBA 公認 D 級コーチ
目的	バスケットボールを通じて、人との関わりや団体スポーツの素晴らしさ、将来、社会を生き抜く力、助け合う心、何事においても学び成長する場として活動する。
指導方針	個々の技術、能力だけでなく、挑戦・成長・学びの三本柱で子供達に接する。
練習場所	五四中 水 18:30～21:00 / 五三中 火 18:30～21:00 土・日 8:30～17:00
入会方法	実際に加入者に体験してもらい体験者本人の意思を確認してからの加入
その他	女子クラブチームの大会に出場。 中体連の参加については現在考えていない。

クラブ名	Fun Crew Ballers
代表者名 (指導者資格)	檜崎 誉人 (指導者資格無し)
指導者 (指導者資格)	俵谷 浩二 JBA 公認 C 級コーチ
	廣森 義明 JBA 公認 C 級コーチ
	對馬 一路 JBA 公認 C 級コーチ
	桑田 剛俊 JBA 公認 C 級コーチ
目的	1. 青少年の健全な育成・規律性や協調性を育み、地域の子供達の心身の成長を促す。 2. 地域スポーツの活性化・競技力の向上を図ることで地域スポーツの活性化に寄与する。 3. 社会に貢献できる人材の育成、様々な体験を通して豊かな人間性を育み、将来的に社会に貢献できる人材を育成する。
指導方針	バスケットボールの技術向上は勿論、中学生らしい生活、礼儀、挨拶を重んじるクラブを目指す。「楽しいの先にある勝利」をスローガンに活動。
練習場所	五所川原第一中学校 月・水・金・土 18:30～21:00
入会方法	Google フォームから加入申込み
その他	現在は中体連参加してないが今後希望のある場合は検討する。

3. バドミントン活動

クラブ名	五所川原ゴールデン・クラブ
代表者名 (指導者資格)	野 呂 尚 司 日本スポーツ協会バドミントンコーチ 1
目 的	バドミントンを通じて、選手の将来が明るく豊かになるよう指導し、社会貢献できる人材を育てる。
指導方針	バドミントンを通じて、挨拶・礼儀など基本的な行動を身に付けさせ、競技の向上を目指す。
練習場所	五所川原第一中学校体育館、五所川原小学校、市民体育館、サンビレッジ五所川原 月・火・水・金 19:00~21:00 / 土 9:00~15:00
入会方法	代表の野呂まで連絡 090-7564-6706
そ の 他	条件付き受入れ バドミントン経験者の入会は認める

4. 柔道活動

クラブ名	剛柔館 JUDO クラブ
代表者名 (指導者資格)	藤 田 剛 全日本柔道連盟公認柔道指導者 B 指導員
指 導 者 (指導者資格)	藤 田 香 織 全日本柔道連盟公認柔道指導者 A 指導員
目 的	試合に勝つことだけでなく、挨拶・礼儀を大切にし、仲間を思いやる心を育てる事を目的。
指導方針	成功体験の積み重ねを父母と共に応援するチームにする。
練習場所	剛柔館藤田道場 (藤田接骨院) 月・火・木・金 16:30~18:30
加入方法	剛柔館藤田道場まで連絡 0173-34-7278
そ の 他	

5. 剣道活動

クラブ名	五所川原剣道協会
代表者名 (指導者資格)	坂本 憲哉 全日本剣道連盟 5段
指導者 (指導者資格)	小田切 悟 全日本剣道連盟教士 7段
	斎藤 健治 全日本剣道連盟 3段
目的	剣道を通じて、健康な体を作り、人間として健全な心を育て、正しい礼儀を身につけることを目的。
指導方針	<p>剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。</p> <p>相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。</p> <p>ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。</p>
練習場所	<p>サンビレッジ五所川原 多目的アリーナ</p> <p>火・木 18:30～20:30 / 土 17:30～20:30</p> <p>(大会及び施設利用で変更あり)</p> <p>※今後、五所川原第一中学校剣道場を予定</p>
入会方法	まずはご見学していただくから。
その他	剣道指導者は三段以上の段位が必要

クラブ名	金木錬心館
代表者名 (指導者資格)	小野 義昭 全日本剣道連盟錬士 6段
目的	剣道を通じて、青少年の健全育成を図ることを目的。
指導方針	初めて剣道を習う子供達は、たくましく思いやりのある子供、礼儀正しい子供を目指して、指導しております。最終的に「正しい心で、正しい構えで、正しく打つ」心技体の養成を目指して指導。
練習場所	<p>五所川原市立金木中学校道場</p> <p>月・水・金 (大会で変更あり) 18:30～20:30</p>
入会方法	代表の小野まで連絡 090-9032-3977
その他	剣道指導者は三段以上の段位が必要

6. スキー活動

クラブ名	金木ジャンプクラブ
代表者名 (指導者資格)	伊藤 永 慈 (指導者資格無し)
指導者 (指導者資格)	古川 純 一 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者 スキー・スノーボードコーチ1
目的	スキー(ジャンプ)を通じて青少年の心身の健全な育成を図るとともに、技術向上及び地域スポーツ活動の振興に寄与することを目的。
指導方法	一人でも多くのスキー(ジャンプ)を続けてほしいため、スキーの魅力、楽しさを伝えていく。
練習場所	(夏季) 秋田県鹿角市花輪ジャンプ台 火・水・木 16:00~18:00 / 土・日 10:00~12:00 (冬季) 嘉瀬スキー場ジャンプ台 大会スケジュールによる
入会方法	事務局古川まで連絡 090-8615-5161
その他	

